

共同研究会『夷酋列像』の文化人類学的研究

共同研究会代表者 大塚和義

場所 松前町民総合センター、松前城資料館

日時 平成19年9月29日(土) 10:00~18:00

平成19年9月30日(日) 9:00~12:00

平成19年9月29日(土)

10:00~12:00 共同研究会(共同研究員および招聘研究者による)

大塚和義(大阪学院大学) 「最近の『夷酋列像』および周辺研究の状況」

久保 泰(松前城資料館) 「松前町と蠣崎波響」

13:00~17:00 公開研究フォーラム「蠣崎波響と『夷酋列像』の世界」

(プログラム)

あいさつ 松前町長 前田一男

開催趣旨① 大塚和義(大阪学院大学) 国立民族学博物館共同研究会の立場から

開催趣旨② 佐々木史郎(国立民族学博物館) 人間文化機構連携研究の立場から

〔報告〕

井上研一郎(宮城学院女子大学) 『夷酋列像』と蠣崎波響—美術史的評価のあゆみ

朝賀 浩(大阪市立美術館) 『夷酋列像』にみる表現技法—ブザンソン本を中心に

大塚和義(大阪学院大学) 『夷酋列像』に描かれた人物配列とその意味

<休憩>

川村則子(布アート作家) アイヌの立場から『夷酋列像』を読む

藤田 覚(東京大学) クナシリ・メナシ事件を契機とした幕府の蝦夷地政策

中村和之(函館工業高等専門学校) 『夷酋列像』の時代の北東アジア

永田富智(元松前町史編集長) 蠣崎波響研究からのコメント

〔総合討論〕 司会 佐々木史郎 報告者全員

17:00~18:00 共同研究会(共同研究員および招聘研究者による)

「公開フォーラム開催の成果と今後の問題」 共同研究員全員

平成19年9月30日(日)

9:00~12:00 共同研究会(共同研究員および招聘研究者による)

松前城資料館所蔵『夷酋列像』および蠣崎波響関連資料調査 共同研究員全員